



県議会

# とちぎ自民党議員会報

vol.10

令和3年度の当初予算編成に当たり、とちぎ自民党議員会では94重点事業の予算要望と58項目に及ぶ政策要望をまとめ、栃木県知事に提言いたしました。  
その結果、令和3年度当初予算1兆154億円のうち、**38億2,700万円の増額を実現しました。**  
私たちが特に重点的に取り組んだ事項について、ご報告申し上げます。

## 新型コロナウイルス感染症に関する提言を続けます

将来にわたり、県民の安全・安心な暮らしを守るためには、オール栃木体制で新型コロナウイルス感染症に立ち向かい、この未曾有の危機を乗り越えていく必要があります。

私たちとちぎ自民党は、これまで、病床や宿泊療養施設の確保、検査体制の強化や施設におけるクラスター対策、医療機関等への支援や相談体制の整備等に加え、各種経済対策など、様々な対策を県に提言してきたところです。

現在もなお、予断を許さない状況にあることから、更なる医療提供体制の強化や、円滑なワクチン接種に向けた市町への支援など、引き続き、**新型コロナウイルス感染症対策に万全を期すとともに、県民への周知徹底を図るよう提言して参ります。**



## 栃木県犯罪被害者等支援条例を議員提案で制定しました

県内の刑法犯認知件数は減少傾向にありますが、依然として多くの方が思いもよらず被害者やその家族となっています。犯罪被害者等は、犯罪等による被害を境に、それまでの生活が一変し、日常生活もままならない状況に陥り、事件・事故による精神的・肉体的被害だけでなく経済的負担や周囲の配慮の無い言動による二次的被害に苦しんでいる現状にあります。

そこで栃木県議会では、私たちとちぎ自民党を中心に「**栃木県犯罪被害者等支援条例**」を制定しました。「社会全体で犯罪被害者等を支えていくとちぎ」を目指し、**犯罪被害者等が、再び平穏な日常生活を営むことができるよう支援する地域社会を創ります。**

# 私たちは、「実行力」。

## 災害からの早期の復旧・復興と、今後の災害に備えた防災・減災対策に取り組みます

令和元年東日本台風による被害からの復旧・復興を目指し、県内各地の河川や堤防、林道・治山施設、農地・農業用施設等で復旧工事が進められています。

私たちとちぎ自民党は、早期復旧を実現するとともに、今後の災害に備えた防災・減災対策の一層の推進を図るため、**堤防強化緊急プロジェクト事業費30億円(うち自民党上乗せ15億円)、県単公共事業費(環境森林部)3億889万円(うち自民党上乗せ5,000万円)、県単公共事業費(農政部)2億4,742万円(うち自民党上乗せ3,000万円)などの予算化を実現しました。**

また、公共事業関連調査費を確保し、将来においても安定した公共事業が行えるよう、さらには、国の経済対策や国土強靱化のための工事に本県がしっかりと対応できるよう、**公共事業関連調査費(農政部)2,000万円(全額自民党上乗せ)、公共事業関連調査費(県土整備部)5億円(全額自民党上乗せ)などの予算化を実現しました。**

## 力強いとちぎの農林業の実現を目指します

本県農業の持続的な成長を維持するためには、いちごやなら、なし等の収益性の高い施設園芸の更なる拡大等を図っていく必要があることから、私たちとちぎ自民党では、「**園芸大国とちぎづくりフル加速推進事業費**」32億7,102万円(うち自民党上乗せ8,200万円)の予算化を実現しました。

併せて、今シーズンから本格的な流通が開始された「とちあいか」や、大嘗祭で供納された「とちぎの星」等をはじめとする、**本県農産物の更なるPR強化を目的とした「とちぎの農産物ブランド力強化推進事業費」6,235万円(うち自民党上乗せ1,000万円)の予算化を実現しました。**

また、シカやイノシシ等の野生鳥獣による農林業や生態系等への被害が深刻化・広域化していることから、市町や関係団体等と協力し、捕獲の強化を図るとともに、ICT技術等も活用したより効果的な捕獲の実証や、河川敷の緩衝帯整備など出沒防止対策を実施するため、「**地域ぐるみの総合的な鳥獣対策促進事業費**」4億3,505万円(うち自民党上乗せ3,200万円)の予算化を実現しました。

## 老朽化した信号機の更新の促進を図ります

交通安全上、非常に重要で身近な信号機ですが、県内には老朽化した信号機が数多くあり、信号機の更新は喫緊の課題となっています。

私たちとちぎ自民党では、標識・標示等を含む「**交通安全施設整備費**」20億6,966万円(うち自民党上乗せ1億2,000万円)の予算化を実現しました。

これにより、老朽化した信号機の更新の促進が図られることとなります。引き続き、我々の生活にとって身近な交通安全対策に取り組んで参ります。



## 一人ひとりの可能性を伸ばすためのインクルーシブ教育を推進します

栃木県議会の文教警察委員会では、特定テーマ調査報告書「**インクルーシブ教育システムの推進について**」をとりまとめ、県に提言しました。

私たちとちぎ自民党は、障害の有無に関わらず、誰もが互いに人格と個性を尊重し支え合い、多様な在り方を相互に認め合える「共生社会」の実現を目指し、小学校の通常の学級に在籍する児童を支援するインクルーシブ教育指導員の配置や、幼稚園・保育所、小・中・高等学校等への発達障害専門家チームの派遣等を行う、「**インクルーシブ教育システム推進事業費**」1,548万円の予算化を実現しました。

障害のある児童生徒が、生涯にわたり自立し社会参加していくことができるよう、インクルーシブ教育システムを一層推進します。

## いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会に向けた周辺整備を行います

私たちとちぎ自民党は、県民の皆さんからの声に応え、身近な生活道路の整備・補修を積極的に推進し、さらに2022年開催予定の「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」に向けて、高速道路のICや鉄道駅等から競技会場までの道路の補修・整備や街路樹の管理等に対応できるよう、**県単公共事業費(県土整備部)142億3,703万円(うち自民党上乗せ14億円)などの予算化を実現しました。**

県内外からいらっしゃるお客様への「おもてなし」の思いを込めて取り組んで参ります。



栃木県政に対するご意見・ご要望は、私たち自民党栃木県議会議員へどうぞ

# とちぎ自民党議員会

〒320-0033 栃木県宇都宮市本町1-22  
(自民党栃木県連)  
TEL.028-622-4100 FAX.028-622-3400

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田1-1-20  
(とちぎ自民党議員会)  
TEL.028-623-3708 FAX.028-623-3725

●とちぎ自民党ホームページ▶▶ とちぎ自民党 検索

本紙面は、とちぎ自民党議員会の政策調査活動と現時点での結果を報告し、県民の皆様から、本会及び本会所属議員にご意見ご提言をお願いする双方向通信を目指して作成致しました。皆様から忌憚のない声をお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。